

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	現代文A
科目基礎情報					
科目番号	0003		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	一般科目		対象学年	1	
開設期	前期		週時間数	2	
教科書/教材	教科書: 『高等学校 現代の国語』 (第一学習社), 『高等学校 言語文化』 (第一学習社) 参考書: 『新版七訂新訂総合国語便覧』 (第一学習社), 『新しい常用漢字』 (数研出版)				
担当教員	田村 修一				
到達目標					
1 文章を客観的に理解し人間, 社会, 自然などについての考えを広げることができる。 2 文学的な文章 (小説や随筆) に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り, 自分の意見を述べるができる。 3 現代日本語の基礎的運用, 語句の意味を習得する。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	文章を客観的に理解し, 人間, 社会, 自然などについての考えを広げることが顕著にできるようになった。		文章を客観的に理解し, 人間, 社会, 自然などについての考えを広げることができると認められる。		文章を客観的に理解し, 人間, 社会, 自然などについての考えを広げることができない。
評価項目2	文学的な文章 (小説や随筆) に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り, 自分の意見を述べる事が顕著にできるようになった。		文学的な文章 (小説や随筆) に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り, 自分の意見を述べる事ができると認められる。		文学的な文章 (小説や随筆) に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り, 自分の意見を述べる事ができない。
評価項目3	現代日本語の基礎的運用, 語句の意味を顕著に習得した。		現代日本語の基礎的運用, 語句の意味を習得したと認められる。		現代日本語の基礎的運用, 語句の意味を習得できない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 (iv)					
教育方法等					
概要	さまざまなジャンルの文章を読み解いていく。高校1年レベルの検定教科書掲載の作品を中心に採りあげる。作文課題も与えられる。				
授業の進め方・方法	【授業方法】 ・授業は講義形式で進められる。 ・文学作品に関わるレポート課題を与える。 【学習方法】 ・復習は必ず行うこと。 ・普段から, 本・新聞など, 文章をできるだけ多く読むことを心がけること。				
注意点	【成績の評価方法・評価基準】 成績評価は, 上述の到達目標を基準とする定期試験 (70%), レポート・小テストなどの課題提出 (15%), 授業中の音読等 (15%) による総合評価。定期試験は中間・期末の2回おこなう。定期試験の試験時間は50分とする。 【教員の連絡先】 研究室 B棟3階 (B-303) 内線電話 8905 e-mail: tamura@maizuru-ct.ac.jp (アットマークは@に変えること。)				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	シラバス内容の説明, 評論 山崎正和「水の東西」	1, 3	
		2週	評論 山崎正和「水の東西」	1, 3	
		3週	評論 中村桂子「『生きもの』として生きる」	1, 3	
		4週	評論 中村桂子「『生きもの』として生きる」	1, 3	
		5週	詩 三好達治「蝿のうへ」	2, 3	
		6週	詩 中原中也「一つのメルヘン」	2, 3	
		7週	詩 茨木のり子「自分の感受性くらい」	2, 3	
		8週	中間試験	1, 2, 3	
	2ndQ	9週	評論 平野啓一郎「『本当の自分』幻想」	1, 3	
		10週	評論 平野啓一郎「『本当の自分』幻想」	1, 3	
		11週	評論 鈴木孝夫「ものごとことば」	1, 3	
		12週	評論 鈴木孝夫「ものごとことば」	1, 3	
		13週	小説 芥川龍之介「羅生門」	2, 3	
		14週	小説 芥川龍之介「羅生門」	2, 3	
		15週	小説 芥川龍之介「羅生門」	2, 3	
		16週	(15週目の後に期末試験を実施) 期末試験返却・達成度確認	1, 2, 3	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べることができる。	3	前5,前6,前7,前8,前13,前14,前15	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	15	0	0	15	0	100
基礎的能力	70	15	0	0	15	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0